



熊本県議会議員

高島和男がゆく

令和8年5月号



【あの揺れを忘れない】熊本地震から10年

本年4月、熊本地震から10年という大きな節目を迎えました。4月14日、そして16日の激しい揺れは今も鮮明に記憶に残っています。相次ぐ余震、粉じんをあげて揺れる熊本城、けたたましく鳴り響くスマートフォン警報音に、不安と恐怖を感じた日々が昨日のことのように蘇ります。

被災直後から企業や事業所、地域の皆様から悲痛な声が届き、翌早朝から現地へ足を運び、自らの目で被害を確認し、被災された方々や避難所の声を直接伺い、その都度、関係

機関へとつないでまいりました。あの緊張感と責任の重さは、今も胸に刻まれています。

4月16日、熊本城ホールにおいて犠牲者合同追悼式が執り行われ、私も参列しました。式では黙祷や追悼のことばに続き、高校生による「誓いのことば」が述べられ、震災の記憶と教訓を次世代へつなぐ決意が示されました。献花を通じて静かに祈りを捧げ、改めて命の尊さと防災の重要性を実感しました。

熊本ゆかりの物理学者寺田寅彦は、災害から学び備えることの大切さを説き、「天災は忘れた頃にやってくる」との警句を残しています。この言葉を胸に、あの日の記憶を決して風化させることなく、県民の安全・安心を守る取り組みに今後も全力で努めてまいります。



【130年前の漱石、いま再び】く上熊本から

4月13日、夏目漱石記念年「お帰りなさい」のオープニングセレモニーに出席しました。当日は天候の影響により会場は県立総合体育館2階会議室へ変更となりましたが、多くの来場者で賑わい、盛大な幕開けとなりました。

漱石は130年前のこの日、池田停車場、現在の上熊本駅に降り立ちました。第五高等学校の英語教師として赴任し、熊本で4年3ヶ月を過ごす中で結婚し父となるなど、人生の大きな節目を刻んだ地でもあります。

式典は必由館高校の生徒による和太鼓の演奏を背景にした書道パフォーマンスで幕を開け、「お帰りなさい。漱石先生」の大書が披露され、会場は大きな拍手に包まれました。

さらに、熊本三部作「二百十日」「草枕」「三四郎」の主人公を学生劇団が演じ、阿蘇市・玉名市の首長との共演による特別ステージも展開されました。また、第五高等学校の学生に扮した木村知事とくまモンによる歓迎の言葉も会場を大いに沸かせ、記念年のスタートにふさわしい和やかな雰囲気となりました。



私自身、高校時代に「漱石の作品を必ず読むように」と恩師から勧められ、「こころ」や「三四郎」に夢中になって読み耽った日々を懐かしく思い出しました。当時は物語として楽しんでいた作品も、年月を経た今、その言葉の深さや人間描写の巧みさに改めて気づかされ、漱石文学の普遍的な価値を強く感じています。

来年2027年には生誕160周年を迎えます。今回の取り組みが、熊本文化と魅力の発信につながることを期待しています。



【子どもたちの成長を支える学びの場】
～e.a.o.スクール卒業式

3月20日、『e.a.o.チャイルズコミュニティ
ケーシヨンスクール』（熊本市南区江越
1-24-21）の卒業式に参列しました。

e.a.o.は学力のみならず、人と関わる力
や自己表現力を育む場として、不登校や
対人関係に悩む子どもたちを支えていま
す。

毎年印象的なのは、卒業生による発表
です。不安げだった子どもたちが、仲間
との関わりを通じて自信を取り戻し、自
らの言葉で語る姿に成長の大きさを感じ
ます。保護者の挨拶からも、不安が希望
へと変わった過程が伝わり、家族全体を
支える存在意義を実感しました。人は環
境と出会いで変わる。そのことを改めて
認識する機会となりました。



皆さんの声と
ともに県政を
動かす
5月号ウェブ
アンケートの
お願い

この誌面は、皆さんの声
に支えられています。QR
コードから、今月号の率直
なご意見や感じたことにお
聞かせください。現場で動
き出し、県民の安心と安全
につながるよう、引き続き
責任を持って取り組んでま
いります。



アンケートQRコード
スマホで読み取ってください

【土地を守り、未来へつなぐ】
～黄綬褒章受章を祝して

3月20日、長年土地
家屋調査士として尽力
されたY様の黄綬褒章
受章祝賀会に参列しま
した。土地や建物の権
利関係を明確にし、社
会基盤を支えてこれら
れた功績に深い敬意を表
します。



近年は所有者不明土地や災害時の復旧
遅れなど課題が顕在化し、その役割は一
層重要となっております。常に笑顔を決
さないユーモアあふれるお人柄のY様が、
謝辞で「母も喜んでくれただろう」と
しみじみ語られ、その言葉が多くの参加
者の心に響きました。

また、熊本県土地家屋調査士会では事
業継承も着実に進んでおり、地域に根ざ
した使命が未来へと受け継がれているこ
とに大きな希望を感じました。今回のY
様の受章を心よりお祝い申し上げ、会の
更なる発展を祈念致します。

【通学路の安心・安全の確保】
～御幸木部町

昨年末、御幸木部町の通学路
について保護者の方からご相談
をいただきました。交通量が多
く、登校時間帯に速度を上げる
車両もあることから、安全対策
の必要性が指摘されていました。

関係機関と協議を重ね、道路
両側にドットラインを設置し、
横断歩道の視認性向上も図りま
した。車道を視覚的に狭く見せ
ることで、運転者に自然な減速
を促すものです。従来の対策を
小学校までの区間全体に拡大し、
安全性の向上につなげました。
今後も地域の声を大切にし、子
どもたちの安心・安全確保に取
り組んでまいります。



高島和男事務所

〒862-0962
熊本市南区田迎 2-17-7

届けます！あなたの思いを県政に
高島和男サポーター募集中です！

TEL.096-288-6004
FAX.096-288-6009

動画を毎月公開しております！
ホームページをぜひご覧ください。

<https://takashima-kazuo.com>

Facebookもやっています！

